

冬季の服装や持ち物について

朝夕の冷え込みに、秋の深まりを感じる季節となりました。保護者の皆様方には、日頃より本校の教育活動にご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、冬季に向け、防寒着や持ち物についてお知らせします。子どもたちの心身の健康と安全のため、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

I 冬季の服装について

(1) ベストやセーターは、標準服の上着の下に着られるものとします。

※ フードが外にはみ出すものや、タートルネックなどは着ません。

(2) ベストやセーターは、派手でない色（黒・紺・白・灰色など）のものにしましょう。

(3) 着る順序を守りましょう。

① 下着 → ② ポロシャツなど → ③ 標準服の上着

→ ④ 中にベストやセーター → ⑤ ジャンパー

※ 上着を着ずに、ベストやセーターだけを着て登校しません。

(4) 標準服のえり、そでから下着がはみ出さないようにしましょう。

(5) 校内では名札を付け、登下校時には体操帽子をかぶりましょう。

(6) ズボンが下がったり、シャツが出たりしないようにしましょう。必要な人は、ベルトやサスペンダーをしましょう。

(7) スカートの下にはく物は、すそから出ないものにしましょう。

(8) 1、3学期始業式・2学期終業式・卒業式・修了式などの儀式や音楽会は白靴下で参加しましょう。

(9) 気温や体の調子に合わせて長ズボンははいてもかまいません。

※ 黒、紺などの派手でない色、主にジャージ素材など運動しやすいものにしましょう。



2 防寒着などについて

- (1) ジャンパー・マフラー・手袋などは、登下校のときだけ身に付けます。
(登校したら、ロッカーにしまいます。)
- (2) 安全のため、ロングコートではなく、ひざ上までのものにしましょう。
- (3) マフラーは、引っかけると危険なので、端を上着の中に入れてみましょう。
- (4) ネックウォーマーを顔全体にかぶったり、耳当てをしたりすると、登下校中に車などの音が聞こえにくくなるのでやめましょう。
- (5) 転んだときに危険なので、手をポケットに入れて歩くのはやめましょう。
- (6) 寒さがきびしいときにレギンスなどをはく場合は、靴下と重ねて、肌を出さないようにしましょう。色は、黒、紺、白、灰色などで、派手でないものにしましょう。
- (7) 使い捨てカイロは、ポケットから出しません。

3 体育の授業時の服装について

- (1) 体育の授業は、体操服（夏冬どちらでも）、くつ下、体操帽子、運動靴や上履きで行います。安全のため、服装が整っていない場合は見学になります。
- (2) 体育の授業は体を動かし汗をかきます。衛生上、体育の授業中には、標準服の上着や防寒着などは着ません。

4 その他

- (1) すべったり転んだりして危険です。シューズのかかとを踏まずにはきましょう。
- (2) 健康上の理由で、薬品（ハンドクリームやリップクリームなど）が必要な場合は、担任の先生を通して学校に相談しましょう。
- (3) 気温に合わせてざぶとん（いすに固定できるもの）を持ってきてもかまいません。
- (4) 持ち物を大切に、無くさないように、きちんと名前を書きましょう。

服装の乱れは、生活態度の乱れにつながります。
保護者の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。